



クラゲは何を食べているの

プランクトンや魚を食べる

ミズクラゲなどは、海の中をただよう小さな小さな生きもの(プランクトン)を食べます。
カツオノエボシなどは、小さな魚をとらえて食べます。

クラゲの足のように見える部分を触手といいますが、この触手には、刺胞とよばれる毒を注射するものが、たくさん並んでついています。近づいてきたえものをさして、しびれさせ、動けなくしてから、「かさ」の中央にある口に運び食べます。

磯のイソギンチャクとしんせき

クラゲは磯で岩に張りついている、イソギンチャクに近い仲間です。イソギンチャクを岩からはがし、上下逆さにしたようなものです。イソギンチャクに小さな魚をあたえると、触手で包みこみ、刺胞でしびれさせて、口に運ぶ様子を観察できます。

クラゲとイソギンチャクはしんせき

